脳梗塞クリニカルパス （せん妄予防ケア含む）

氏名

病日	入院日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8～15日目
日付	/	/	/	/	/	/	/	/ / / / / / / /
観察	起床時・午前・午後・夕方に検温（血圧・体温・脈拍測定）します。*少しの変化でもお知らせください。							・午前・夕方に検温（血圧・体温・脈拍測定）＊状態によって変わります。
	意識状態、手足の動き、瞳の大きさ、嘔気・嘔吐、酸素飽和度の観察を行います。 痛みがないか確認・観察を行います。（痛みや苦痛がある場合、苦痛を取り除くようなケアを行います。） 夜間の入眠状況について観察します。点滴やチューブ類のトラブルがないか観察します。 歩けない場合は、足の関節の運動を行い、足の腫れ、発赤、痛みの観察を行います。							
安静	リハビリに合わせて安静度が変わります。	病棟内安静です　＊転んだりしない方法で動けるように介助します。						
		昼夜逆転や不眠がある場合は気分転換や日光を浴びるなどのケアを行い，日中の活動量を増やすなどの支援をします。						
食事	飲み込みの状態を確認してから食事が始まります。飲み込みの状態で食事の固さや食べ方が変わります。むせたり、食べられない状態では絶食や流動食となります。 ＊食事は塩分制限食になります。　＊病院食以外の持ち込み食はご遠慮ください。							
清潔	体を拭きます。			シャワーまたは入浴ができます。				
排泄	ベッドの上で尿器など使用します。	トイレへ行くことができます。ただし、尿が出ない場合は、尿管が入ります。						便が出ない時は下剤または浣腸を使用できます。
診察処置	必要時、心電図モニターをつけます。 医師の回診があります。							
リハビリ	リハビリの必要な方は、リハビリ医師の診察後、血圧の値に注意しながらリハビリを行います。							
検査	頭のCT、胸のレントゲン、心電図を行います。	頸部のエコーを行います。	必要時頭のCTをとります。		必要時、足のエコーを行います。			適宜、頭のCTを撮ります。 適宜、採血を行います。
		入院中にMRI・MRAを撮ります。						
薬物療法	今まで飲んでいた薬を看護師へ渡してください。必要な薬のみ継続とします。睡眠薬をお持ちの方は，種類によって中止・変更する事があります。							
	脳梗塞の再発予防の為に、血液を固まりにくくする点滴や内服薬を開始します。ただし、脳梗塞の範囲や種類によって薬の種類は異なります。							
	せん妄症状（時間や場所の感覚がわからなくなる、幻覚、幻聴、睡眠のリズムが乱れる、怒りっぽくなる、治療のための管を抜いてしまうなど）が見られる場合は薬剤の使用を検討します。							
	薬の管理が自分でできそうか確認し、状況に応じて看護師が薬を管理します。							
説明	医師より病状や検査、退院後について説明があります。必要時、医療相談室と介護保険の説明をします。 せん妄について説明を行います。 時計・カレンダー・写真・本人の使用していた毛布・枕を持参してください。 つじつまの合わない話があったときは、無理に正すことはしないようにしましょう　。 病棟内の構造と入院生活上の注意点を説明します。							退院時外来予約券を渡します。
指導	入院診療計画書、地域連携パスの説明を行います。							退院までに薬剤師が薬の説明をします。
		栄養士からの説明の時は、ご家族で食事を作られる方も一緒にお聞きください。						食事開始後、退院前までに栄養士が食事内容について説明を行います。
					再発予防の説明をします。			地域連携パスの説明をします。
	必要時ナースコールを押して看護師を呼びましょう。ナースコールを押すことができない場合には、看護師から定期的に声をかけます。必要であれば離床センサーを使用する事があります。							
目標	・血圧が安定する　・麻痺、意識状態、嘔気の有無が変化しない。							
	・地域連携パスの必要性がわかる。							
	・安静を守ることができる。							
	・病気、治療方法（薬など）がわかる。			・内服薬の必要性、飲み方がわかる。				・自宅退院の場合は自己管理ができる。
	・状態に合った食事ができる。		・食事の量に応じて持続の点滴が減る。					・定期的に排便がある　・状態に合った食事の内容、食事方法がわかる
	・退院の目標がわかり、退院に向けて準備ができる。							・必要時、介護保険の申込みができている。
	・転倒転落なく安全に過ごすことができる。							

＊症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2003年7月作成（2022年6月改訂）　パス委員会承認　聖隷浜松病院　B3病棟